

6月市議会で
日本共産党

暮らし環境子育ての川崎づくりに がんばりました



長引く不況でくらしも営業も大変です。日本共産党市会議員のところに「住宅」「子育て」「融資」など具体的なご要望が数多く寄せられています。私たち日本共産党市議団は、皆様からのさまざまなご要望・ご相談をひとつひとつ実現し解決していくために、しっかりとしたチームワークでがんばっています。

就学前までの医療費の無料化を

就学前までの乳幼児医療費の助成制度は十三大都市でも六自治体が実施するなど、全国の流れです。日本共産党川崎市議団は一貫してその実現を要求してきました。横浜市が来年一月から助成対象年齢を一歳引き上げようとしています。わが党の代表質問に対し、健康福祉局長は、近隣都市の状況も参考に助成対象年齢を検討していきたい」と答弁しました。

就学前までの医療費助成を実施している自治体
(通院・入院共)
都 都 都 都 都
京 京 京 京 京
大 大 大 大 大
阪 阪 阪 阪 阪
神 神 神 神 神

私立幼稚園 保育料補助増へ全力

「近隣と比べて低い」と教育長 保育料補助の拡充がすすまない川崎市、改善が強く求められています。日本共産党は六月議会で、「市単独事業分の補助単価の増額・低所得者への加算額の新設」を要求。教育長はこの議会で初めて「近隣他都市と比べて低い」ことを認め、関係局との協議を約束しました。

まちづくり 3条例

緑豊かで安心して暮らせる川崎をめざして
さらなる実効性を!

近年増え続けるマンション建設や開発などによる緑の破壊や住民との紛争をさけるために、事前の手続きに関する事項を三つの条例としてまとめられました。

事業者に対しては 事前に環境保全への意識看板の設置、住民の要望書への回答の義務付けなどが罰則付きで強化されました。また、工事車両が通行する沿線住民が説明を要求できる「周辺住民」として位置づけられ、さらに三段階で住民が縦覧でき、住民と業者の往復のやりとりも手続きの中に盛り込まれました。

わくわくプラザ 改善に全力

すべての子どもたちに 真に充実した放課後を

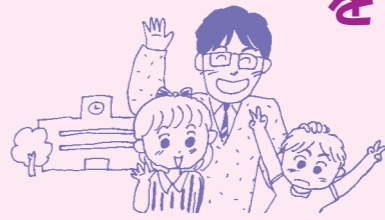
日本共産党市議団が 70カ所を視察し、緊急改善要望

「せまい部屋にすし詰め状態」「スナック菓子のおやつ」「怪我続出」にスタッフもてんでこ舞い。日本共産党市会議員団は「わくわくプラザ」事業がはじまった四月から七〇施設の現地実態調査を行う中で沢山の問題点が明らかになり、五月二二日、市に「緊急改善要望書」を提出しました。もとより「全児童対策」のはずなのに、市民局長は六月の議会答弁で、大規模校など予想外の児童

が殺到したと述べ、この問題に対する認識の甘さを露呈。指摘した部分について一定の改善がはじまりました。

保護者説明会や プールの利用が実現

これらの交渉の中で、父母から要望の強かった「保護者説明会」や、夏休み中の学校開放プールの利用についても実現でき、大変喜ばれました。



市の借金を低金利に借換え八二二三万円が 節約できました。

日本共産党が一貫して要求

日本共産党はこれまで一貫して低利の借換えにより財政負担の軽減をはかるよう提起してきましたが、下水道事業の起債の借換えが国から認められることになり、今年度八二二三万円の利息が軽減されることになりました。償還終期までに軽減され

る利息額は約十二億円です。このたびの借換え要件を満たす企業債の平成十四年度未償還額約二〇七億円を利率1%で借換えた場合、利息の軽減額は総額約六〇億円になります。

乱開発に 歯止めは

三条例には、手続きの上でこれまでと比べて一定の前進面がみられるものの、川崎の貴重な斜面緑地を保全し、住民との紛争のな

い安心して暮らせるまちづくりをめざすためには、さらに実効性のある内容に発展させていく必要がありま

す。日本共産党はそのために全力をつくします。



市政へのご意見・ご要望は

日本共産党川崎市会議員団へ

 市会議員 徳竹 よしよし (中原区)	 市会議員 市古 てるみ (中原区)	 市会議員 竹間 幸一 (幸区)	 市会議員 佐野 よしあき (川崎区)
 市会議員 井口 まみ (多摩区)	 市会議員 石川 建二 (宮前区)	 市会議員 石田 和子 (高津区)	 市会議員 西村 英二 (高津区)



2003年8月 第156号
日本共産党川崎市議員団
日本共産党川崎市委員会
川崎区砂子2-8-1
シャンボール川崎互恵ビル401
211-3731
(ホームページ)
<http://www.jcp-kawasaki.gr.jp>